

前線に伴う降雨による防災情報（第2報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【注意体制(河川)】設置
災害対策支部【注意体制(砂防)】継続

湯沢河川国道事務所では、雄物川水系雄物川の神宮寺水位観測所において水防団待機水位を超え、なお水位は上昇する恐れがあるため、5月18日16時20分に災害対策支部「注意体制(河川)」を設置しました。また雄物川水系玉川の長野水位観測所でも水防団待機水位を超え、なお水位は上昇する恐れがあります。

災害対策支部【注意体制(砂防)】は継続中です。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

◆河川水位状況(5月18日17時10分現在)

河川	水位観測所	水位	状況	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位
雄物川	神宮寺(大仙市)	3.75m	上昇中	3.50m	5.00m	5.50m	5.70m
玉川	長野(大仙市)	2.37m	上昇中	2.30m	2.90m	3.70m	4.00m

◆砂防降雨状況(5月18日17時00分現在)

山系	雨量観測所(仙北市)	連続雨量
八幡平山系(秋田県側)	黒湯	82mm
	熊ノ台	92mm
	生保内	97mm
	小先達	84mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
河川	5月18日16時20分	—	—	—
砂防	5月18日16時00分	—	—	—

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174 (事務所代表)

(河川関係) 調査第一課長 高子 秀之 (内線351)